

# ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種を受けていますか

## ～特に3歳、4歳のお子さんの保護者の方へ～

平成25年4月から、ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種は定期接種となりました。接種期限は「5歳に至るまで」となっていますので、3歳、4歳の子で接種がまだ完了していない子は、早めに接種を受けるようにしましょう。

	ヒブ(インフルエンザ菌b型) 予防接種	小児用肺炎球菌予防接種
対象者	生後2か月～5歳に至るまでの子	同左
実施場所	市内協力医療機関 (健康ひろば10月・11月号(9月1日発行)5ページ参照)	同左
一部負担金	無料	同左
接種回数	初回:3回 追加:1回	同左
接種間隔	①初回は、4週間(医師が必要と認めた場合は3週間)～8週間の間隔で3回接種。 ②追加は、初回(3回)を終了後、7か月から13か月の間隔をおいて1回接種。 ※接種開始時期や接種の進行により接種回数等が異なります。 ※初回接種が1歳以上の場合、接種は1回で終了です。	①初回は、27日以上の間隔で3回接種。 ②追加は、初回(3回)を終了後、60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降に1回接種。 ※接種開始時期や接種の進行により接種回数等が異なります。 ※初回接種が2歳以上の場合、接種は1回で終了です。
予診票	<平成25年5月31日以前生まれの子> 市内の協力医療機関に準備してあります。 <平成25年6月1日～平成26年3月31日生まれの子> 1回目は出生届時にお渡しし、残りは生後2か月頃、4か月児健康診査案内通知時に送付しています。 <平成26年4月1日以降生まれの子> 出生届時に「一宮市予防接種予診票綴」をお渡ししています。	
持ち物	母子健康手帳、予診票、健康保険証など年齢・住所が確認できるもの	

# 水痘(水ぼうそう) 予防接種を受けていますか

水痘(水ぼうそう)は子どもの病気と思われがちですが、ひとたび感染すると一生、体の中(脊髄後根神経節)に潜伏感染し、加齢や免疫抑制状態等で再活性化して、帯状疱疹(ヘルペス)を発症します。将来この帯状疱疹で苦しまないようにするためにも、今忘れずに接種を受けるようにしましょう。

**対象者** 満1歳～3歳に至るまでの子

**実施場所** 市内協力医療機関(健康ひろば10月・11月号(9月1日発行)5ページ参照)

**一部負担金** 無料

**接種回数** 2回 1回目の接種終了後、標準的には6か月～12か月(最低3か月以上)の間隔をあけて2回目を接種する。

- 予診票**
- 平成26年3月以前生まれの子…予診票2枚を生後11か月頃にご自宅に送付しています。
  - 平成26年4月～7月生まれの子…予診票2枚を平成26年10月にご自宅に送付しています。
  - 平成26年8月～平成27年3月生まれの子…予診票2枚を出生月の翌月末にご自宅に送付しています。
  - 平成27年4月以降生まれの子…「一宮市予防接種予診票綴」に綴られています。

**持ち物** 母子健康手帳、予診票、健康保険証など年齢・住所が確認できるもの

